電子入札システム利用時に必要な Internet Explorer のオプション設定手順

2012年11月版

電子入札システムを利用する上で必要な Internet Explorer の設定について下記に示します。 ご利用のOSとブラウザのバージョンを確認し、設定を行ってください。

1. Windows Vista / Windows 7 利用時の設定

- 設定① インターネットー時ファイルの設定変更
 - 1. Internet Explorer を起動します。
 - 2. Internet Explorer \mathcal{O} [\mathcal{Y} - \mathcal{N}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P} - \mathcal{N}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P} - \mathcal{N}] \mathcal{I} \mathcal{I}
 - 3.「全般」タブをクリックし、「閲覧の履歴」欄の「設定(S)」をクリックします。

	ジ 海動のホー 入力してく	ーム ページのタブを作ら ださい(R)	ちするには、 それぞれ	1のアドレスを行で?	3HT
					*
問題の展	現在の/ 歴	ページを使用(C)	標準設定(F)	空白を使用の	(B)
	**- /		ידידיד וויזידיד ו	to 175 Web 714	
A	(小法部法方	ル、腹歴、UOOKIE、1未 III全に手す	1+01000007	2020 Men 12.	-12
Ð	の情報を用	ル、履歴、Cookie、1来 川除します。 紀閲覧の履歴を削除	₫る(W)	OCO Web 73	-4
Ð	の情報を有	ル、履歴、Cookie、1年 川除します。 に閲覧の履歴を削除	する(W)	Ball Web Ja	-4
使素		ル、履歴、Cookie、14 川隊します。 に閲覧の履歴を削除 〔 〔 定の動作を変更します	サビロ (X)-F する(W) 育耶除(D)	(Sau Web) } (設定(S) 設定(D)	
検索の対し	- ー 時 J P1 の情報を有 ● 終了時 検索の既う	いた腹壁、COOKIE、1# 「除します。 に閲覧の履歴を削除 〔 定の動作を変更します	##CH (以 (X) - P する(W) 前原(D) 。	(1340 web) 34 (設定(S) 設定(D) 設定(D)	
	1 時 7 月 の情報を有 終 7 時 検索の既う タブの中の す。	10. 度度、COOKIE、14 11除します。 に閲覧の履歴を削除 〔 定の動作を変更します Web ページの表示方	##COLOCIA22-FF する(W) 前期余(D) 。 法を設定しま	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	

図 1.1-1 全般タブ画面 (Windows 7 IE8.0)

4. 「保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認」を「Web サイトを表示す るたびに確認する(E)」に設定し、「OK」をクリックします。

	周期にているべいごたい	回た。と見ノキテできるとない
Web ページ、画像、お	はびメディアのコピーを保ィ	目していていていていていていていていた。
保存しているページの	新しいい ジョンがあるかと	ジャの確認
(Web サイトを表	長示するたびに確認する(E	
Internet Explic	Ter CELENIS ONCOLONES	290(5)
	'बेर्ବ(U)	
O MERZ CARLENN		
(推奨: 50 - 250M	(8 - 1024MB)(D) B)	50 🔿
現大小場所	N .	
C:¥Users¥ebid¥AppD	ati¥Local¥Microsoft¥W	/indows¥Temporary Internet
Files¥	N N	
ノオルター()オ多要刀(M)		リーフアイルの表示(V)
Bar		
39 Per	のリフトたいでオスロどれた	指定します。
度歴 言方問した Web サイト(1)// [[[[]]] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [
夏歴 訪問した Web サイト	01VI.51#1+300875	

図 1.1-2 インターネット一時ファイルの設定画面 (Windows 7 IE8.0)

5.「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。

設定② 信頼済みサイトの登録

- 1. 本市の電子入札サイトにアクセスし、ログイン画面を表示させます。
- 2. Internet Explorer \mathcal{O} [\mathcal{Y} - \mathcal{N}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P} - \mathcal{N}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P} - \mathcal{N}] \mathcal{I} \mathcal{I}
- 3.「セキュリティ」タブをクリックします。
- 4.「信頼済みサイト」をクリックします。
- 5.「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を「中」に設定します。

セキュリティのレベルが「カスタム」となっていた場合は、「規定のレベル(D)」をクリックしてください。

インター	ネットオブション	y x		
全般	セキュリティ フライバシー コンテンツ 接続 フログラム 副	詳細設定		
セキュ	ュリティ設定を表示または東更するゾーンを選択してください。			
「信頼済み		② B付きサイト		
	信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない と言頼している Web サイトが含まれています。	<u>म</u> ेर F(S)		
	このゾーンに属する Web サイトかあります。			
0, ;;	リソーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベル・すべて			
	- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロード?	する前に警告しま		
	ー 未著名の ActiveX コントロールはタワンロードされ	ません。		
	保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)			
	すべてのゾーンを既定のレベル	74-1-44		
		スライダを	動かし「中」に設定	定します。
	OK #++>			

図 1.1-3 セキュリティタブ画面1 (Windows 7 IE8.0)

- 6. [保護モードを有効にする] のチェックが外れていることを確認します。
- 7.「サイト(S)」をクリックします。

	インターネット オブション 2 ×	
「信	言頼済みサイト」	
	ど信頼している Web サイトがきまれています。 このゾーンに属する Web サイトがあります。 このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンでは可されているレベルト すべて 中 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告しま す。 ・ 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 ・ ナ 辛	「サイト」をクリック
	「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P) レベルのガスタマイス(C) すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)	

図 1.1-4 セキュリティタブ画面 2 (Windows 7 IE8.0)



8. 信頼済みサイトとして追加しようとしているアドレスが、ログイン画面に表示されているアドレスの一部であることを確認し「追加」をクリックします。

例) <u>https://e-bids.city.0000.0000.jp</u>/ebid/0000/trader/0000

https から. jp の部分までを信頼済みサイトに追加します。

0(A)
<u>}</u> (R)

信頼済みサイトを追加登録します。 追加後は**「閉じる」→「OK」**をクリ ックし、インターネットオプション を終了後、Internet Explorer を終了 します。

図 1.1-5 信頼済みサイト設定画面

9.「閉じる」→「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。

10. Internet Explorer を全て終了します。

11. Internet Explorer 起動し、本市の電子入札システムにログインし、信頼済みサイトの登録が正しく行われているか確認を行います。

Internet Explorer 9.0 をご利用の場合

キーボードから「Alt」キーを押し、表示されたメニューから「ファイル」→「プロパティ」 をクリックします。

プロパティ画面のゾーンに「信頼済みサイト | 保護モード: 無効」と表示されていることを 確認します。

プロパティ	×
全般	ログイン画面
プロトコル: 種類:	HyperText Transfer Protocol with Privacy 利用不可
接続:	TLS 1.0, AES / 128 ビット暗号 (高); RSA / 1024 ビット交 換
ゾーン:	信頼済みサイト 保護モード: 無効
アドレス: (URL)	
サイズ:	利用不可
作成日:	利用不可
更新日:	利用不可
	証明書(<u>C</u>)
	OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

図 1.1-6 信頼済みサイトの登録確認 (Windows 7 IE 9.0)

Internet Explorer 7.0 or 8.0 をご利用の場合 Internet Explorer 画面の右下 (ステータスバー) に「信頼済みサイト | 保護モ ード: 無効」と表示されていることを確認します。



図 1.1-7 信頼済みサイトの登録確認 (Windows Vista7 IE 8.0)

以上で Windows Vista / Windows 7利用時の設定は全て完了です。

2. Windows XP (Internet Explorer 7.0 or 8.0) 利用時の設定

設定① インターネットー時ファイルの設定変更

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2. Internet Explorer \mathcal{O} [\mathcal{Y} - \mathcal{N}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P} - \mathcal{R} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{P}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] \rightarrow [\mathcal{I}] (\mathcal{I} \mathcal{Y}) [\mathcal{I}] \rightarrow [\mathcal{I} \mathcal{Y}] (\mathcal{I} \mathcal{Y}] (\mathcal{I}) [\mathcal{I} \mathcal{Y}] (\mathcal{I}) [\mathcal{I}] (\mathcal{I}) (\mathcal{I}) [\mathcal{I}] (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) (\mathcal{I}) (\mathcal{I}) (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}) ($\mathcal{I})$ (\mathcal{I}
- 3.「全般」タブをクリックし、「閲覧の履歴」欄の「設定(S)」をクリックします。

インターネット オプション	?>
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳	細設定
キーダージ いたりのホーム・パージのタブを作成するには、それぞれのア スターンでださい、B	ドレスを行で分けて
現在のページを使用(S) 標準設定(E)	空白を使用(<u>B</u>)
閲覧の履歴	
の情報を削除します。	U web Ja-L
□終了時に閲覧の履歴を削除())	
ĨI\$(D) (□	設定(S)
検索の既定の動作を変更します。	股定印
タブ	設定(D
デザイン (色(0) (言語(L) (フォンド(N) (ユーザー補助(E)
OK ++>>セル	通用(<u>A</u>)

図 1.2-1 全般タブ画面 (Windows XP IE8.0)

4. 「保存しているページの新しいバージョンの確認」を「Web サイトを表示するたびに確認する(E)」に設定し、「OK」をクリックします。

インターネット一時ファイルと履歴の設定	\mathbf{X}
インターネットー時ファイル 再表示の高速化のため、Web ページ、イメージおよびメディアのコピーが れます。	播納さ
 (○) Web サイトを表示するたびに確認する(E) (○) Thernet Capitore と開始うるたびに確認する(E) (○) 自動的に確認する(E) 	
 ○確認しない(N) 使用するディスク領域(8 - 1024MB)(D) 8 は (推奨 50 - 250MB) 	
新しい地府: CWTemporary Internet Files	
[フォルダーの移動(M)] オブジェク(の表示(Q)) ファイルの表示 履歴 まごしたいいとサイトの一般大クロ目的にいっいした。トロック(2007まで)	Ø
表示した。Web 5/7 PO-見を19日前、nternet Explorer に1#14 9 5/7 定じてださい。 ページを履歴で保持する日数(K): 20 章	1,648
OK ++>	ษม

図 1.2-2 全般タブ画面 (Windows XP IE8.0)

- 設定② セキュリティレベルの設定変更
 - 1. インターネットオプション画面で「セキュリティ」タブをクリックします。
 - 2.「インターネット」をクリックします。
 - 3.「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を「中高」に設定します。

ま セキュリティ ライノ	シー コンテンツ 接続 プログラム 詳細語	2 × ()	
セキュリ 設定を表示また	波更する少 「インターン	ネット」	
インターネット		Y H(S)	
● 「は物へんレビソー」	んるわかりランテンシー 見表示され インターネットの Web ザイトには、こ ってください。		
- このゾーンのセキュリティの このゾーンで許可されて	レベル(L) いるレベル: 中から高		
中高 ほんし 	の Web サイトに適切です。 ない可能性のあるコンテンツをダウンロードする家	加整告しま	
₫	の ActiveX コントロールはダウンロードされません	huo	
	レベルのカー・既定の	11/1/(D)	
9 9 9	JATON-++		

図 1.2-3 セキュリティタブ画面 1 (Windows XP IE8.0)

4. 「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

129-201 x 292	
全計 セキュリティ フライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	
セキュリー設定を表示または変更するゾーンを選択してください。	
ラネット インターネット 信頼されたソーンと制限付きソーンに一覧表示され にないすべてのインターネットの Web サイトには、こ ソーンホを用いてたべい。	
このゾーンのひをユリティのレベル(1) このゾーンですずれているレベル・中から高 「レベルのカスタマイズ」	をクリック
- 未書谷の ActiveX コントロールはダウンロー	
レベルのカスタマイズ(② 際定のレベル(②)	
すべてのシーンをはたモのレベルにリセットする(B)	
○K	

図 1.2-4 セキュリティタブ画面 (Windows XP IE8.0)

5.「サーバにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める」 の設定を「有効にする」に変更し、「OK」をクリックします。

0	無効にする	
0	有効にする	
	パケーションと安全でないファイルの起動 ダイマロバを事子する(地海)	
ŏ	無効にする	
0	有効にする(セキュリティで(保護されていた	ta(v)
1 4-	バーにファイルをアップロードするときにロー	ーカル ディレクトリのパスを含める
0	無知にする	
- M	ごや住置のおぼ見なし にスタリラトでウィント	やった間人ことを許すする
0	無効にする	
0	有効にする	
0	ダイアログを表示する (推奨)	
< ^		>
Internet Exp	lorer の再開後に有効になります。	
	Itak	
人々人語る正白と		(Ukryt/r)
<タム設定の5 フット先(R):	(四葉(四葉)	

図 1.2-5 インターネットオプション画面 (Windows XP)

6.「インターネットオプション」画面で「OK」をクリックし変更を適用します。

- 設定③ プライバシーポリシーの設定変更
 - 1. インターネットオプション画面で「プライバシー」タブをクリックします。
 - 2. プライバシーポリシーの設定を「中」に設定します。
 - 3.「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。

インターネット オプション	3
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定 設定	1
【○ インターシート ゾーンの設定を選択してください。 日 中 中	
 コンパウトなプライパシーボリシーのないサードパーティの Cookie をブロックします。 個人を特定できる情報を明示的な同意なしに保存するサードパーティの Cookie をブロックリーます。 	
- 個人を特定である情報を暗黙がな同意なしに保存するファーストパーティの Cookie を制限します。	
サイド(5) インボード(1) (数定(2))	
あり、1957 2009 スライダを動かし「中	」に設定します。
マボッブアップ プロックを有対にする(E) InPrivate	
 ■ InPrivate フィルスーで使用するデータを収集しな(XP) ■ InPrivate プラウスを開始したら、ツール バーと拡張機能を ■ 加足する(D) 	
 OK 巻ゃンセル 通用(A)	

図 1.3-6 プライバシータブ画面 (Windows XP IE8.0)

以上で Windows XP (Internet Explorer 7.0 or 8.0) 利用時の設定は全て完了です。

3. Windows XP (Internet Explorer 6.0) 利用時の設定

設定① インターネットー時ファイルの設定変更

1. Internet Explorer を起動します。

Internet Explorer の「ツール」→「インターネットオプション」をクリックしインタ
 ーネットオプション画面を表示します。

3.「全般」タブをクリックし、「インターネット一時ファイル」欄の「設定(S)」をクリッ クします。

インターネット オプション
全般 なキュリティープライバシーーコンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ホームページ ホームページとして使用するページは変更できます。 アドレスロン
現在のページを該用(2) 標準設定(2) 空白を使用(2)
インターネットー時ファイル
インターネットで表示したページは特別なマナルタに1米存され、次回からは 短時間で表示できます。
Cookie の削除(Q) ファイルの削除(E) (設定(S))
履歴
履歴のフォルダには表示したページへのリンクが含まれます。これを使用す ると、最近表示したページへすばやくアクセスできます。
ページを履歴に(保存する日数化): 20 📚 履歴のクリア(1)
色(2) フォント(1) 言語(2) ユーザー補助(<u>6</u>))
OK キャンセル 通用(<u>A</u>)

図 1.3-1 全般タブ画面 (Windows XP IE6)

5.「保存しているページの新しいバージョンの確認」を「Web サイトを表示するたびに確認する(E)」に設定し、「OK」をクリックします。

設定	?×
Ca Pretor	るべ ジの新しいド ジョンの確認
	を表示することに確認する(E) x Explorar を起動すること(と確認 する(S)
〇自動的	1に確認する(A)
	act the
ーインターネット一时 新しい場所:	C¥Temporary Internet Files
使用するディスクキ	₫域(<u>D</u>):
	1144 🤿 MB
フォルダの移動()	
	OK ++>221

図 1.3-2 インターネット一時ファイルの設定画面 (Windows XP IE6.0)

- 設定② セキュリティレベルの設定変更
 - 1. インターネットオプション画面で「セキュリティ」タブをクリックします。
 - 2.「インターネット」をクリックします。
 - 3.「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を「中」に設定します。

インターネット オブション	
全般 セキュリティ クライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定	
Web コンテレツのソーンを選択してセキュリティのLatin キジマテオスクト	
「「インターネット」	
インターネット イントラネット 信頼済みサイト 制成いきサイト	
128 891	
このゾーンには、ほかのゾーンに設定していないすべての サイト(S)	
このソーンのセキュリティのレヘルロ スライダのつまみを移動してこのゾーンのセキュリティのレベルを設定します。	
- - p	
- 安全な参照および機能です - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します	
- 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません - プローンターネット サイトに対しては、適切です	
スライダを動かし「中」に設定し	ます。

図 1.3-3 セキュリティタブ画面 (Windows XP IE6.0)

- 設定③ プライバシーポリシーの設定変更
 - 1. インターネットオプション画面で「プライバシー」タブをクリックします。
 - 2. プライバシーポリシーの設定を「中」に設定します。
 - 3.「OK」をクリックし、インターネットオプション画面を終了します。



以上で Windows XP (Internet Explorer 6.0) 利用時の設定は全て完了です。

電子入札システムを利用する上で必要な Internet Explorer の詳細な設定について下記に示します。

セキュリティオプションの設定確認

電子入札システムでは JavaScript、および Java 実行環境が有効になっている必要がありますので、 以下の設定内容を確認してください。

1. Internet Explorer メニュー[ツール] \rightarrow [インターネットオプション] \rightarrow [セキュリティ] タブを順に開きます。

2. "このゾーンのセキュリティレベル"の [レベルのカスタマイズ(<u>C</u>)..]ボタンを開きま す。



3. セキュリティの各設定項目のうち、以下に示す項目を選択してください。



セキュリティの設定画面



以上、設定を確認したら、[OK]ボタンを押して画面を閉じます。

プライバシーオプションの設定

電子入札システムではログインセッション情報を保持するため Cookie (クッキー)の仕組みを利 用しますので、下記の設定内容を確認してください。

1. Internet Explorer メニュー[ツール] \rightarrow [インターネットオプション] \rightarrow [セキュリティ] タブを順に開きます。



[OK]ボタンを押して画面を閉じます。

詳細設定オプションの設定

下記の設定を確認してください。

Internet Explorer メニュー[ツール]→[インターネットオプション]→[詳細設定]タブを順に開きます。



詳細設定の画面の各設定項目のうち、以下に示す項目を選択してください。





[OK]ボタンを押して画面を閉じます。

電子入札システムを利用する上で必要な Internet Explorer の設定は以上になります。